

山本富士夫共同代表より コメント

福井新聞記事（2月24日）「高浜1、2号に事実上の審査合格 新基準、40年超原発で全国初」を読んで

福井新聞記事は、原子力規制委員会が高浜原発1,2号機の「審査書案」を了承したという。「地震や津波対策に大きな問題はなかった」、「1,300Kmのケーブルの難燃化が焦点だった」と書いています。過去に若狭で大きな地震や津波のあったことや、40年を超えて今後20年間も運転すれば、老朽化による重要機器および配管類に重大な損傷の危険性が高まることにはふれていません。高浜原発1、2号機の再稼働を阻止し廃炉とさせなければ、私たちは安心して暮らすことができません。